

社協福祉ライブラリーから

本の紹介 ***

バスが 来ましたよ

文：由美村 嬉々
絵：松野 春野



「バスが来ましたよ」
この一言が、病気で全盲となった山崎さんの通勤を支えました。その声はやがて、次々と受け継がれ…。

小さなひとこと、小さな手。でも、それは多くの人の心を突き動かしました。小さな親切のリレーの物語。思いやりのバトンを渡し続けてきた子どもたちの優しさ、そしてその親切に支えられた山崎さんの幸せな気持ちを、ぜひ絵本でかみしめてください。

寄附・寄贈者芳名 (6月1日~7月31日) 御寄附・御寄贈いただき、誠にありがとうございました。

沖縄明治乳業株式会社様(6.25)



【写真左から2番目】
沖縄明治乳業株式会社
代表取締役社長 仲田 和男 様
【写真左から1番目】
沖縄明治乳業株式会社
取締役営業本部長 桃原 吉信 様
【写真右から2番目】
本会 会長 湧川 昌秀
【写真右から1番目】
本会 常務理事 嘉陽 孝治

小日山 幸子様(7.9)



【写真左】
小日山 幸子 様
【写真右から2番目】
本会 常務理事 嘉陽 孝治
【写真右から1番目】
本会 事務局長 高良 正樹

写真掲載以外の寄附・寄贈者芳名

○九州納豆組合様 (7月10日)

※本会への寄附については、税制上の優遇措置が受けられません。詳しくは総務企画部まで

「第23回芸能チャリティ公演」を開催します

令和6年11月2日(土)にアイム・ユニバースでだこホール 大ホールにて、「第23回芸能チャリティ公演」を開催いたします。

県内一流の芸能家有志による御奉仕並びに斯業発展に賛同される方々の御協力を得て、本公演を開催し、県内の社会福祉の増進に尽力いたします。

琉舞や八重山舞踊、日舞、フラダンスなどの様々な踊りのほか、民謡や器楽演奏等々、多彩なプログラムを御用意して、皆様の御来場をお待ちしております。

日時	令和6年11月2日(土) 1時開演(12時30分開場)
会場	アイム・ユニバースでだこホール 大ホール
鑑賞券	前売り券 1枚 1,500円(子ども500円) 当日券 1枚 2,000円(子ども500円)

※子ども料金は中学生まで(膝上で鑑賞されるお子様は無料です)
※前売り券のお求めは、沖縄県社会福祉協議会
(TEL:098-887-2000)までお問い合わせください。

表紙の作品

作品名
「おもての顔はどちら」



作者：古波蔵 永雄さん

古波蔵永雄さん(80)は、荒焼会で初めて焼いた時の窯の熱さや音に、音楽ライブに行った時のような感動を覚え、作品を作り始めました。

今回の作品は、縄文の作品集を手掛かりに、『紐づくり』という紐状の粘土を積み上げて成形する技法で作られました。「手と足がこの技法では難しいが、試行錯誤しながら作る過程が面白い。about だから発想変えて作り上げていく、ノリで作るんだよ」と、作品作りへの想いをユーモア交じりで教えてくださいました。

「人間の顔は面白いなあ」と人間の個性差や表情、遺伝子にまで広く興味を持ち、今は人物像を極めたい!と一生懸命に取り組んでいます。

ご自宅にはたくさんの作品と共に、種から育てている日向夏、フクギ、グミの木があり、好奇心旺盛な古波蔵さんらしいお庭も素敵でした。



作品名：「おもての顔はどちら」(第14回かりゆし美術展 彫刻の部/金賞)
作者：古波蔵 永雄 さん(宜野湾市)

目次

- 2 特集：「社会福祉協議会基本要項2025」の策定にあたって
- 4 浦添市立内間保育所をご紹介します
- 5 生活福祉資金「教育支援資金」のご紹介
- 6 第15回沖縄ねんりんピックを開催します！
- 7 介護講座のご案内
第15回かりゆし美術展作品募集
- 8 福祉サービス事業者のための「苦情対応の手引き」を発行
- 9 福祉施設・事業所における人材育成・定着に向けて
―福祉職員キャリアアップパス対応生涯研修課程のご案内―
- 10 赤い羽根共同募金運動が始まります
寄附者芳名、表紙の作者のご紹介 他

広報誌「福祉情報おきなわ」の作成経費の一部に共同募金配分金を活用しております。

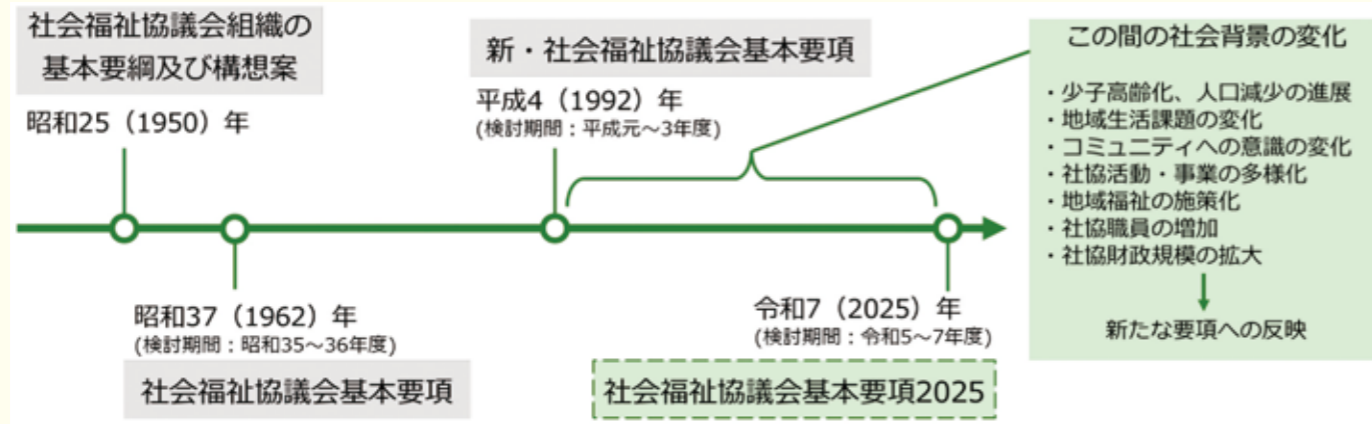


特集 「社会福祉協議会基本要項 2025」の策定にあたって

全社協・地域福祉推進委員会では、33年ぶりの改定となる「社会福祉協議会基本要項 2025」の第一次案をとりまとめました。今回の特集では、基本要項の解説と第一次案のポイント、策定に向けた動きについて紹介します。

社会福祉協議会基本要項とは

社協基本要項とは社協活動の指針となるもので、活動原則や機能などを規定することで社協がどのような活動を目指す組織なのかを関係者間で共有するだけでなく、社協への理解を広げるためにも用いられてきました。「要項(要綱)」は、その時期の社会情勢やニーズの変化を反映させて、これまで3回策定され、いずれも数年の検討期間を設け、全国の社協関係者で議論してきました。現行の「新・社会福祉協議会基本要項」は平成4年に策定されました。



社協基本要項 2025 第一次案のポイント

1. 社協の使命を明記

第一次案では社協の使命が新たに追加されました。

社協は、住民主体の理念に立ち、住民や地域の関係者と、「ともに生きる豊かな地域社会づくり」を進めます。

「住民主体の理念」を継承しつつ、「住民」を地域に居住している人だけでなく在勤・在学者も含めて広く捉えることとしています。また、福祉以外の分野も含めた地域のあらゆる関係者の参画のもとで進めることを打ち出しています。

2. 社協の組織特性を追記

「新・基本要項」(平成4年)では「社協の性格」として記載していた部分を、第一次案では新たに「社協の組織特性」として整理・追記されました。

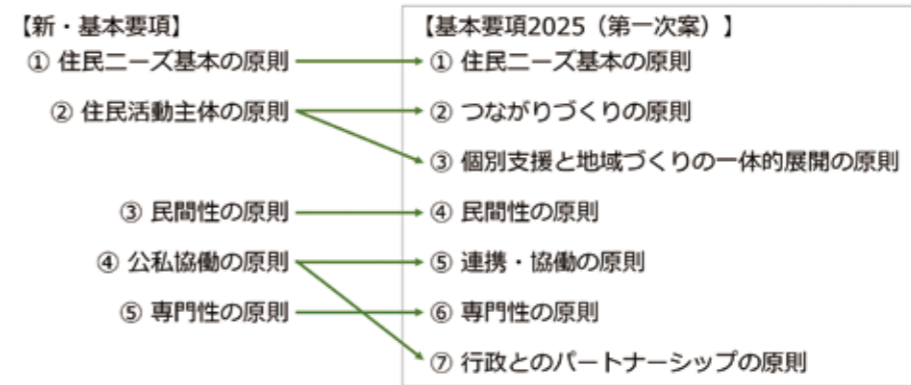
社協は、住民(組織)と地域の関係者によって構成され、次の4つの組織特性を有します。

- ① 住民や地域の関係者による協議体組織
- ② 地域の実情に応じた地域福祉を創造する運動体であり、実践する事業体組織
- ③ 公共性・公益性の高い民間非営利組織
- ④ 市区町村、都道府県・指定都市、全国に設置されている全国ネットワーク組織

福祉・介護業界への民間参入や「地域福祉の施策化」が進む中、社協は協議体・運動体・事業体の多面性や公共性・公益性をもつこと、全国ネットワーク組織であることなどを表しています。

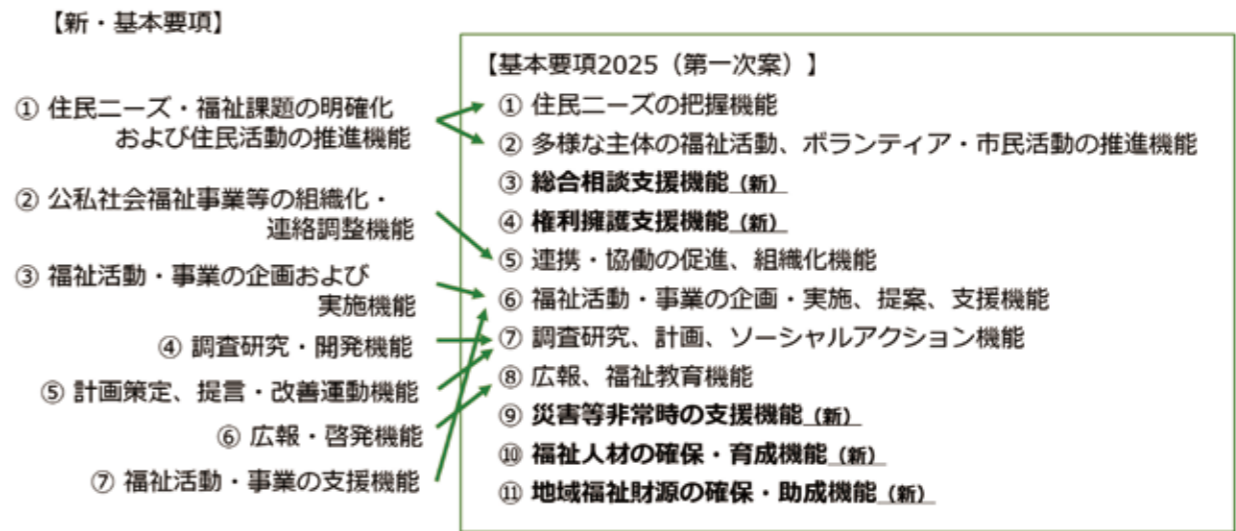
3. 社協の活動原則を7つに整理

社協の活動・事業展開の広がりを踏まえ、これまで5つだった活動原則を、第一次案では7つに再整理されました。とくに、連携・協働の場づくりや行政とのパートナーシップの重要性等が示されています。



4. 社協の機能を11項目に整理

社協の機能は、これまで7項目だったものが11項目に整理されました。これは、社協の活動・事業の広がりや、近年頻発化・激甚化する災害時の役割発揮などを反映した内容となっています。



策定に向けた動きと本会の取り組み

全社協・地域福祉推進委員会では、4月から7月にかけて第一次案に対する意見照会を行ったほか、6月に全国3会場で「社協基本要項フォーラム」を開催するなど、全国の社協関係者による協議を踏まえながら策定に動いています。今後は、今年11月頃に最終案に対する意見照会を行った後、来年3月の総会での承認を目指すこととしています。

県社協では、7月に本会職員を対象とした「勉強会」を実施したほか、「市町村社協会長・事務局長研究協議会」での説明を皮切りに、各地域で実施される会議・勉強会等を通じて、各市町村社協役員への基本要項の周知活動を行っています。



「社会福祉協議会基本要項フォーラム」(東京会場・6/3)では活発な議論が交わされた。(全社協提供)

浦添市立 内間保育所 を御紹介します



保育目標

- 心身ともに健康でよく遊ぶ子ども
- 丈夫な子ども
- 心の豊かな子ども
- よく考える子ども

園の概要

- 【施設名称】浦添市立内間保育所 TEL：098-877-3000
- 【所在地】浦添市内間 4-26-20
- 【開所年月日】昭和 47 年 8 月 1 日
- 【児童数】定員数 120 名
- 【職員構成】所長(1名)・保育士(18名)・調理師(4名)・延長保育(2名)
子育て支援センター長(1名)・担当保育士(1名)

保育の特色

乳児保育

くつろいだ雰囲気の中で、一人一人の子どもの生活リズムを大切にし、情緒の安定を図るよう経験豊かな保育者が保育します

障害児保育

一人一人の子どもの発達状態を把握し、日々の総合保育の中で共に育ちあう思いやりの心を育みます

5歳児保育

保育計画に基づいて自律性・社会性を育て、1日保育を必要とする5歳児を保育します

子育て支援センター 指定保育所支援事業

園庭開放 月曜日～土曜日 (10:00～12:00)

地域活動事業

- 郷土文化継承活動 (例：しめ太鼓・玩具づくり・ムーチャー作り など)
- 世代間交流 (例：玩具づくり・わらべうた など)



第 67 回全国保育研究大会において、九州地区代表として意見発表されます！！

内間保育所の先駆的な実践事例

実践 1 地域の保育所、認定こども園同士で研究、学び合いの場を設定する 保育士、保育教諭等が資質の向上に努め、質の高い保育を展開する

事例：公開保育の実施・コーナー遊びの展開(1歳児)、近隣こども園との子ども同士の交流(5歳児)、近隣保育園との意見交換会の開催

実践 2 質の高い保育について研究を深め、実践につなげる

事例：公立保育所と公立幼稚園(公立こども園)との人事交流、園内研修(定例会)の開催、4.5歳児担任による実践報告、県内規模の大会での実践報告

実践 3 子どもと地域の人々との接点づくりに取り組む

地域住民に公立保育所への理解を深めてもらう取り組みをする

事例：地域に対して、園だより・HP等を活用した保育所の取り組みの情報発信、地域のこいのぼり掲揚式や敬老会への参加

生活福祉資金『教育支援資金』のご紹介

教育支援資金とは、世帯の所得が一定以下の世帯で、他からの融資を受けることができない世帯に対し、就学に必要な費用を貸付するものです。
この貸付制度を利用するにあたっての相談と申し込みの窓口は、お住いの市町村社会福祉協議会となります。

- 対象世帯** 世帯の所得が、生活保護法に基づく生活保護基準額の1.75倍以下の世帯で、他からの融資を受けることができない世帯(学生等が借受人、生計中心者が連帯借受人となる必要があります)
- 対象学校** 高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学 ※留学は対象外
- 資金種類と貸付額**
 - ① 教育支援費
高等学校(専修学校の高等課程を含む) …… 月 **52,500** 円以内
高等専門学校、専修学校、短期大学 …… 月 **90,000** 円以内
大 学 …… 月 **97,500** 円以内
 - ② 就学支度費(入学時にのみ必要となる費用) … **500,000** 円以内
- 貸付利子** 無利子
※連帯借受人がいない場合は連帯保証人を立てる必要があり、立てられない場合は、年 1.5% の貸付利子がかかります。



よくある質問

Q. 入学前でも申し込みはできますか?

A. 合格が決定している場合、申し込みができます。申し込みの際に、合格通知書の提出が必要となります。入学後には、在学証明書を提出していただきます。

Q. 初回相談から貸付けが決まるまで、どのくらいの時間がかかりますか?

A. 合格が決定したら申し込みができますが、毎年 11 月から 3 月は相談が多く、大変混みます。必要書類を揃えるまでに時間を要することもありますので、おおむね 2ヶ月程度かかります。

Q. 他の奨学金と併用できますか?

A. 日本学生支援機構(JASSO)の無利子奨学金・給付型奨学金や、母子父子寡婦福祉資金または沖縄振興開発金融公庫の教育ローン、その他の奨学金制度が利用できる場合は、そちらを優先していただきます。(他方制度優先)
ただし、奨学金の支給開始までに学費等の支払が必要な場合や、給付型や無利子奨学金の借入を利用して学費が足りない等の場合は、ご相談ください。
なお、日本学生支援機構(JASSO)の第二種(有利子)奨学金との併用は不可となります。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和6年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちらから
(ふくしの保険ホームページ)



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料(1名あたり)

保険金の種類	プラン	
	基本プラン	天災・地震補償プラン
死亡保険金	1,040万円	
後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
入院保険金日額	6,500円	
手術 入院中の手術	65,000円	
保険金 外來の手術	32,500円	
通院保険金日額	4,000円	
特定感染症	補償開始日から補償 ^(*)	
地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料	350円	500円

*特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険 送迎サービス補償 福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険) (傷害保険) (傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
 (引受幹事) 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
 この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667
 受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

第15回 沖縄ねんりんピックを開催します!

(スポーツ交流大会・文化交流大会)

沖縄ねんりんピックは、高齢者に適したスポーツ、文化活動等を通じて、生きがいと健康づくりを進め、明るく活力ある長寿社会づくりの促進を目的に開催しています。(主催：沖縄県、沖縄県社会福祉協議会)
今年度は、第15回沖縄ねんりんピックとして下記のとおり、県内各地で競技が実施されます!

沖縄ねんりんピック総合開会式

日時 9月21日(土) 9:30～ 場所 県立武道館・アリーナ棟



スポーツ交流大会(17種目)【4月21日(日)～12月15日(日)】

ラージボール卓球	9月22日	沖縄県立武道館・アリーナ棟
テニス	9月21日	奥武山総合運動公園・庭球場
ソフトテニス	9月22日	奥武山総合運動公園・庭球場
ソフトボール	9月21・22日	桑江総合運動公園 Agre ソフトボールスタジアム
ゲートボール	9月22日	具志川ゲートボールコート
ペタンク	9月21日	奥武山総合運動公園・補助競技場
マラソン	11月10日	残波岬公園
弓道	9月21日	奥武山総合運動公園・弓道場
剣道	9月23日	県立武道館・第二錬成道場
グラウンド・ゴルフ	9月21日	奥武山総合運動公園・陸上競技場
太極拳	9月22日	県総合福祉センター・ゆいほーる
ソフトバレーボール	9月21日	沖縄県立武道館・アリーナ棟
ダンススポーツ	9月8日	県総合福祉センター・ゆいほーる
ボウリング	9月29日	スカイレーン
還暦軟式野球	9月21～10月13日 土日祝祭日	奥武山総合運動公園多目的広場 他
水泳	11月3日	県総合運動公園・水泳プール
サッカー	4月21日～12月15日	金武町フットボールセンター 他

文化交流大会(2種目)【6月28日(金)・9月22日(日)】

囲碁	6月28日	県総合福祉センター・ゆいほーる
将棋	9月22日	県総合福祉センター・401 研修室

※競技日程、会場については、変更が生じる場合があります。

沖縄ねんりんピックの詳細については、下記問い合わせ先までご連絡下さい。

【お問合せ】 いきいき長寿センター 電話：098-887-1344
ホームページアドレス <http://www.okishakyo.or.jp/ikiiki/>



主催：沖縄県、沖縄県社会福祉協議会

第15回 かりゆし美術展 作品募集

浦添市美術館で初開催!

全国健康福祉祭への出品作品選考を兼ねた展示会です。各部門上位2作品は沖縄県代表として令和7年開催予定の全国ねんりんピックぎふ大会に出品します。

詳細は募集要項あるいはいきいき長寿センターホームページをご覧ください。



第14回 沖縄県知事賞
書部門 作者：泉屋 純雄
作品名「福(あせちのいり)と福(あせち)」

申込受付 8月1日(木)～10月31日(木)

展示期間 12月3日(火)～7日(土) ※必着
9:30～17:00 (最終入館 16:30)

展示会場 浦添市美術館

部門 日本画・洋画・彫刻
工芸・書・写真

出品料 3,300円(税込)

出品資格 県内在住、
59歳以上のアマチュア

申込・問い合わせ

沖縄県いきいき長寿センター
098-887-1344



～介護講座のご案内～

「はじめての介護講座」では、一般県民を対象に基本的な介護知識・技術などについて学びます。
「スキルアップ養成講座」は、介護現場に従事する方の資質向上と地域住民への介護知識等の普及に協力できる人材を養成することを目的としています。

はじめての
介護講座
【一般県民向け】

対象者 県内在住の方 参加費 1講座 1,100円

日時 10月2日(水) 13:30～15:30

【正しい口腔ケアの仕方】 場所：東棟4F 403 研修室

スキルアップ
養成講座
【介護従事者向け】

対象者 介護福祉士取得者で、従事年数3年以上の介護従事者

日時 10月16日(水) 13:30～16:30 参加費 1講座 1,100円

【誤嚥予防のための正しい姿勢と介助方法】 場所：東棟1F ゆいホール

【お問い合わせ】 沖縄県介護実習・普及センター 電話：098-882-1484

福祉サービス事業者のための 「苦情対応の手引き」を発行

社会福祉基礎構造改革により「措置制度」から、利用者がサービスを選択し契約する「契約制度」へ大きく転換し、社会的に弱い立場になりやすい福祉サービスの利用者等を保護する仕組みの一つとして、福祉サービス事業者には利用者やその家族等からの苦情を適切に解決することが義務づけられています。近年では、情報ネットワーク社会の発達によりいわゆる口コミや評価サイトから情報を収集する場面も多くなり、福祉業界においても、これまで以上に、利用者からの声や顧客満足度が、サービス選択において重視されるようになってきました。

また、一方で「カスタマー・ハラスメント」とよばれる顧客などが優位性を盾に悪質な要求や理不尽なクレームを行う行為が問題視されることもあり、福祉現場においては苦情解決に向けた適切な対応がより一層求められるようになってきました。

沖縄県福祉サービス運営適正化委員会ではこのような状況のもと、福祉サービス事業者の苦情対応の一助となるよう、令和6年3月に『福祉サービス事業

者のための苦情解決の仕組みの整備と苦情対応の手引き ～より良い福祉サービスは「利用者の声」から～』を発行しました。

本書は、福祉サービス事業者が「福祉サービスの苦情解決」を正しく理解し、利用者から寄せられる苦情や要望等への適切な対応によって、事業者の信頼性の確保やサービスの質の向上につなげることを目的に作成しております。

苦情の受付から解決までの手順や対応のポイントのほか、事例を基に各事業所における対応策の参考とすることができ、苦情受付担当者、苦情解決責任者や第三者委員のみならず、職員全体で研修を行う際の資料としてもご利用いただけます。

本書は沖縄県福祉サービス運営適正化委員会のホームページから、無料でPDFをダウンロードできます。冊子での頒布をご希望される場合は下記の問い合わせ先までご連絡ください。尚、冊子については数に限りがございます。



無料でPDFを
ダウンロードできます

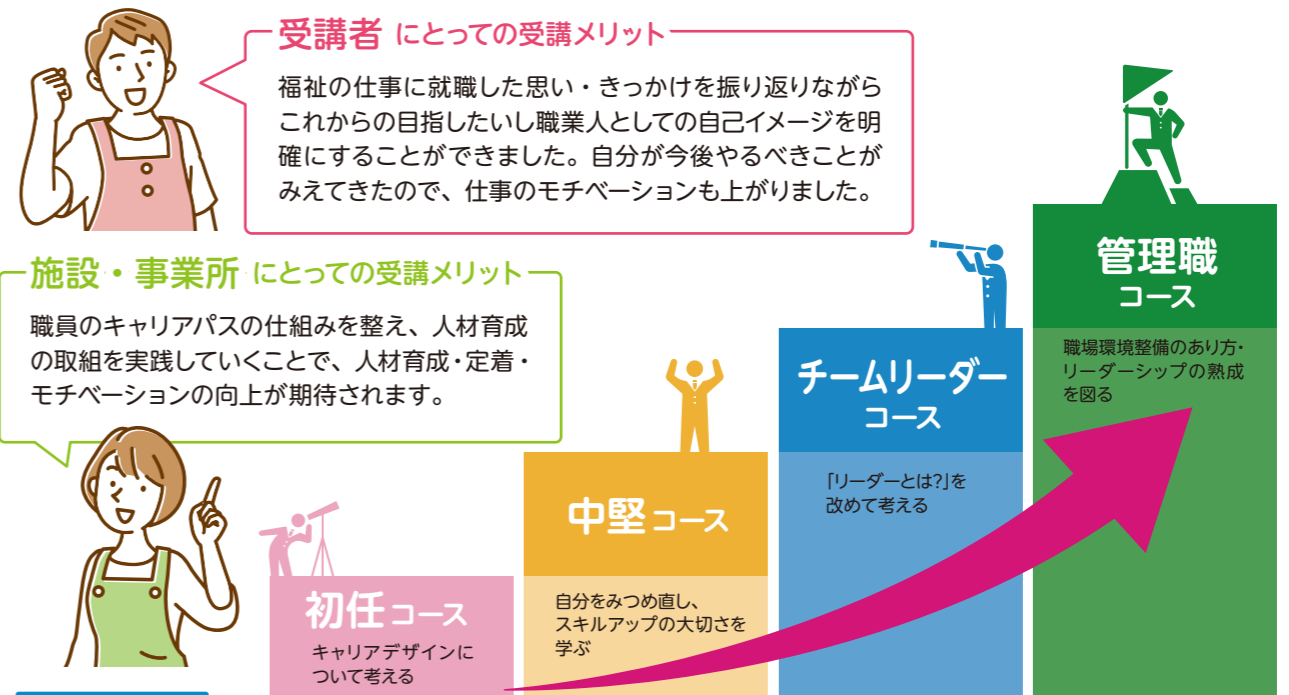


【お問い合わせ先】
 沖縄県福祉サービス運営適正化委員会 事務局
 TEL : 098-882-5704
 MAIL : kuzyou@okishakyo.or.jp

福祉施設・事業所における人材育成・定着に向けて —福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程のご案内—

沖縄県福祉人材研修センターでは、福祉職員のキャリアパスに応じた資質向上を段階的・体系的に図るとともに、各施設・事業所のキャリアパスの整備や職員育成施策の確立・実施の支援を目的に本研修を実施します。ぜひご受講ください。※1

※1令和6年度は「初任者コース(8/29-30)」および「管理職員コース(11/28~29)」を開催予定。



本研修の特徴

- ①あらゆる事業種別（高齢・障害・保育・児童等）・職種を横断した福祉職員全般が対象。
- ②研修内容の標準化（共通テキスト）による全国共通の基礎的研修。
- ③修了証の交付（全国共通のキャリア証明に）
- ④県内では、これまでに初任者コース183名（R1～開始）中堅コース34名（R3のみ実施）チームリーダーコース222名（H30～開始）管理職員コース（R5実施）33名で延べ472名が受講。

詳しい内容についての問い合わせ先

沖縄県社会福祉協議会 福祉人材研修センター
 TEL 098-882-5703 FAX 098-887-1071 E-mail kensyuu@okishakyo.or.jp

福祉のしごと就職フェア2024 南部地区 開催のお知らせ

県社協では、福祉の仕事に興味を持っている方や、就職希望者に福祉事業所と直接、面談する機会を提供しています。また、就職フェアの前に就職活動に関する助言や情報提供の場として「就職応援セミナー」を実施します。ぜひ会場へお越しください。

- 日時** 9月29日（日）12時20分～16時00分（12時00分受付）
- 場所** 沖縄県総合福祉センター ゆいほーる（那覇市首里石嶺町4-373-1）
- 内容** 32法人出展予定！高齢・障害・児童分野の求人を取扱います！
- 問合せ** 沖縄県福祉人材研修センター 098-882-5703



赤い羽根共同募金 運動が始まります



今年も赤い羽根共同募金運動が、10月1日～3月31日までの6ヶ月にわたり全国一斉に展開されます。共同募金は、事前に使いみちや集める額（目標）を定める計画募金で、令和6年度の目標額は2億1千29万6百円として募金運動に取り組みます。集めた募金は、翌年度助成として、市町村で行う福祉活動に役立てられるほか、市町村の中で解決できない課題については全般的な福祉事業推進のために使われます。また、募金の3%は大規模災害時にボランティア活動のための準備金として積み立てられます。みなさまの心あたたまご支援・ご協力をお願いします。

全国共通助成テーマ

全国の共同募金会では、令和2年度より「つながりをたやさない社会づくり～あなたはひとりじゃない」を全国共通助成テーマとして、地域から孤立をなくし誰ひとりとりこぼさない社会を目指して運動を展開してきました。今年もこのテーマのもと実施していきます。

赤い羽根共同募金と piapro がコラボしました！



りゅうちゃん 子どもの希望募金助成決定



県共同募金会では、平成27年度以来、琉球新報社と協働で「りゅうちゃん子どもの希望募金」に取り組んでおり、令和5年度は、募金額が前年度比で265万9千円余りの増、過去最高額の1千778万円余りの募金が寄せられました。子どもの居場所や学習支援の活動団体、児童養護施設等52団体の助成が内定しました。助成先については本会ホームページで公開していますのでご覧ください。



りゅうちゃん子どもの希望募金助成内定通知書交付式の様子

令和6年度 赤い羽根共同募金感謝の集い



共同募金への多額寄付者や共同募金運動に功績のあった募金ボランティア、従事者を顕彰するとともに、寄付者や助成を受けられた団体が一同に会し、共同募金への理解をより深めることを目的に「赤い羽根共同募金感謝の集い」を8月5日に開催しました。

「集い」では、個人・法人合わせて158件（うち中央共同募金会会長による表彰：個人11名、15企業・団体）に対し、感謝状と表彰状の贈呈・伝達が行われました。

県共同募金会の湧川昌秀会長は、被表彰者の皆様へ感謝を伝えるとともに「いただいたご寄附は生活困窮や社会的孤立、子育て等をめぐる身近な福祉課題の解決に活用させていただきます」と挨拶しました。

◀赤い羽根共同募金感謝の集いの様子（沖縄県総合福祉センター）

共同募金のつかいみち（令和5年度事業）



子どもに寄り添う大人の会「とまり木」
みんなの居場所なきじんっ子
助成額：270,000円



北部自立生活センター希輝々
ピアカウンセリング集中講座
助成額：162,000円



（一社）3ピース58
今こそ!!立ち上がれ!!地域で子育て応援隊
助成額：270,000円



災害ボランティア活動の支援のために
積立額：7,351,387円



沖縄県母子寡婦福祉連合会
母と子の楽しい運動会
助成額：651,000円



沖縄ハリケーンズ
車いすラグビー日本選手権大会
助成額：440,000円

その他の使いみちについては「赤い羽根データベース はねっと」で検索



令和6年7月大雨災害義援金のご協力をお願い

募集期間 **令和6年12月27日(金)まで**

被災県 秋田県、山形県

義援金受入口座（沖縄県共同募金会）

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
琉球銀行	石嶺支店	(普)335408	(福)沖縄県共同募金会 会長 湧川昌秀
沖縄銀行	石嶺支店	(普)1412281	
沖縄海邦銀行	汀良支店	(普)0187945	
JAおきなわ	首里支店	(普)21623	
コザ信用金庫	安里支店	(普)0143843	

※被災県を指定してのご寄付を希望される場合は、被災県の共同募金会へ直接送金されるか、本会へ送金後にご希望の被災県のご連絡をお願いします。ご連絡がありました義援金については、本会より被災県へ送金いたしますが、ご連絡がない場合は、被災県指定なしでの取り扱いとし、中央共同募金会へ送金させていただきます。中央共同募金会では、被災県の行政や共同募金会等で構成される義援金配分委員会において配分額を決定し、各市町村を通じて被災者に配分されます。

【お問い合わせ】沖縄県共同募金会 電話：098-882-4353



令和6年7月24日からの大雨により、東北地方において洪水や河川氾濫等による人的及び家屋への甚大な被害が発生し、秋田県・山形県の市町村に災害救助法が適用され、被災された方々を支援することを目的に義援金を募集していただきます。御協力よろしくお願いします。